

## 弥栄小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第1回弥栄小学校学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和7年6月9日(月)午後4時00分から午後4時55分まで
- 3 開催場所 一関市立弥栄小学校 わくわくルーム
- 4 出席者
  - (1) 委員 熊谷佳美(会長)、菅原玉枝(副会長)、佐々木幸子、岩渕徳幸、  
小山洋子、須藤寛之、中村美佐(副会長)、熊谷利春
  - (2) 事務局 熊谷利春(副校長)
- 5 議題
  - (1) 組織について
  - (2) 令和7年度学校経営支援協議会 推進予定について
  - (3) 令和7年度学校運営方針について
  - (4) まなびフェスト・学校評価について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 0人
- 8 協議内容等
  - (1) 令和7年度の組織について  
次の通り今年度の会長と副会長が選任された。  
熊谷佳美(会長)、菅原玉枝(副会長)、中村美佐(副会長)
  - (2) 令和7年度学校運営方針について  
校長から、P2からP7の資料に基づき「令和7年度の学校経営方針」および「まなびフェスト・学校評価」について説明を行った。以下のような協議が行われた。
    - ア 働き方改革の取組について  
委員 少人数を活かしきめ細かな授業が行われている。とてもよいと感じているが、教える立場としてこれからの働き方改革をどのように進めていくのか伺いたい。  
校長 来年度から完全複式となり、担任の教材研究の負担は倍になる。どうしても行事等を削らなければならなくなってくる。保護者や地域の方々々が楽しみにしているものもあるので話し合いをとおして業務改善を図っていきたい。  
委員 働き方改革は時代の流れで、時間を減らせばいいというものではないと考えている。時間を減らすだけだと、職員のやる気を削ぐことにもつながる。ぜひ、小規模校ならではの工夫や地域の力をつかってほしい。  
事務局 子ども達にどんな資質や能力を育てたいのか、ねらいや目的を考え明確にすることが大切であると考えている。「豊かな体験をとおして、豊かな心を育む」ということが言われるが、地域の力なくしては成しえない。ぜひ、地域の力をお借りしたい。
    - イ スマートフォン等のメディア利用について  
委員 ゲームやユーチューブを長時間プレイしたりみたりしている園児が多くなっている。家庭では約束を決めているようではあるが、就寝時刻は遅くなる傾向にある。眠そうにしている様子が散見される。

委員 大勢の中に入ったときにスマートフォンをもたなければという雰囲気にならないうようにしていきたい。友達どうしてSNSの交換をするなど、親の目の届かないところへ行ってしまふのが不安である。

委員 将来ユーチューバーになりたいという児童がいたらどう思うか。

事務局 ICT活用は子ども達の将来の生きる力につながる大切な力である。一方で情報モラルを身に付けていくことも大切である。ユーチューバーになりたいというのであれば、それも職業選択の一つとして認めていきたいと思う。

校長 子ども達にはたくさんの方のことを学んだうえで、たくさんの方々の様々な選択肢の中から将来の夢や職業を選べるようになってほしいと願っている。子ども達も我々もICTを学んでいかなければならないと考えている。

委員 一概にスマートフォンがダメと否定するのではなく、何に使うのか目的を考えさせて使わせていくことが大切なのではないか。

事務局 使い方や目的を考えさせることで、情報活用能力を高めることができる。ぜひ、機会をみつけて考えさせていきたい。

#### ウ 児童の進学後の様子について

委員 中学校の卒業式や入学式で弥栄小の卒業生が送辞や答辞を読んでいるのを見ると鼻が高くなる。

校長 文化祭で「いやさか太鼓」を発表しようと卒業生たちが自主的に頑張ったという話を聞いた。自信をもてればどンドン前に進んでいける子どもたちである。

委員 進学前に滝沢小学校の子どもたちと交流する機会はあるのか伺いたい。

事務局 毎年6年生で交流学習を設けてきた。昨年度は一緒にプログラミング学習を行った。今年も行う予定である。また、今年度からは新たな取組として5年生が北上川調査船「ゆはず」と一緒に乗船し交流する予定である。

委員 確かに進学後の様子をみると委縮を感じる。自己肯定感や自己有用感を育むのは大きな課題であるが難しい。ぜひ、学級や地域をこのようにしたいという、自分以外のところに目を向けさせ思いを持たせたい。その中で活躍できるようにさせていきたい

#### エ 体力向上について

委員 ほとんどの子がバス通学であり、一緒に遊ぶ様子もみられない。体力の落ち込みが心配である。岩手一周マラソンのようなカードを工夫し、楽しみながら体力を高めてほしい。

事務局 今もカードをつかっている。子どもたちは走った周の色を塗ることを楽しみにしている。ぜひ、参考にして工夫を加えていきたい。

#### オ 承認について

以上の協議の結果、校長から説明された学校経営方針が承認された。

#### (3) 令和7年度 小中学校における働き方改革方針について

校長から、「令和7年度 小中学校における働き方改革方針」について説明と地域としての協力依頼を行った。